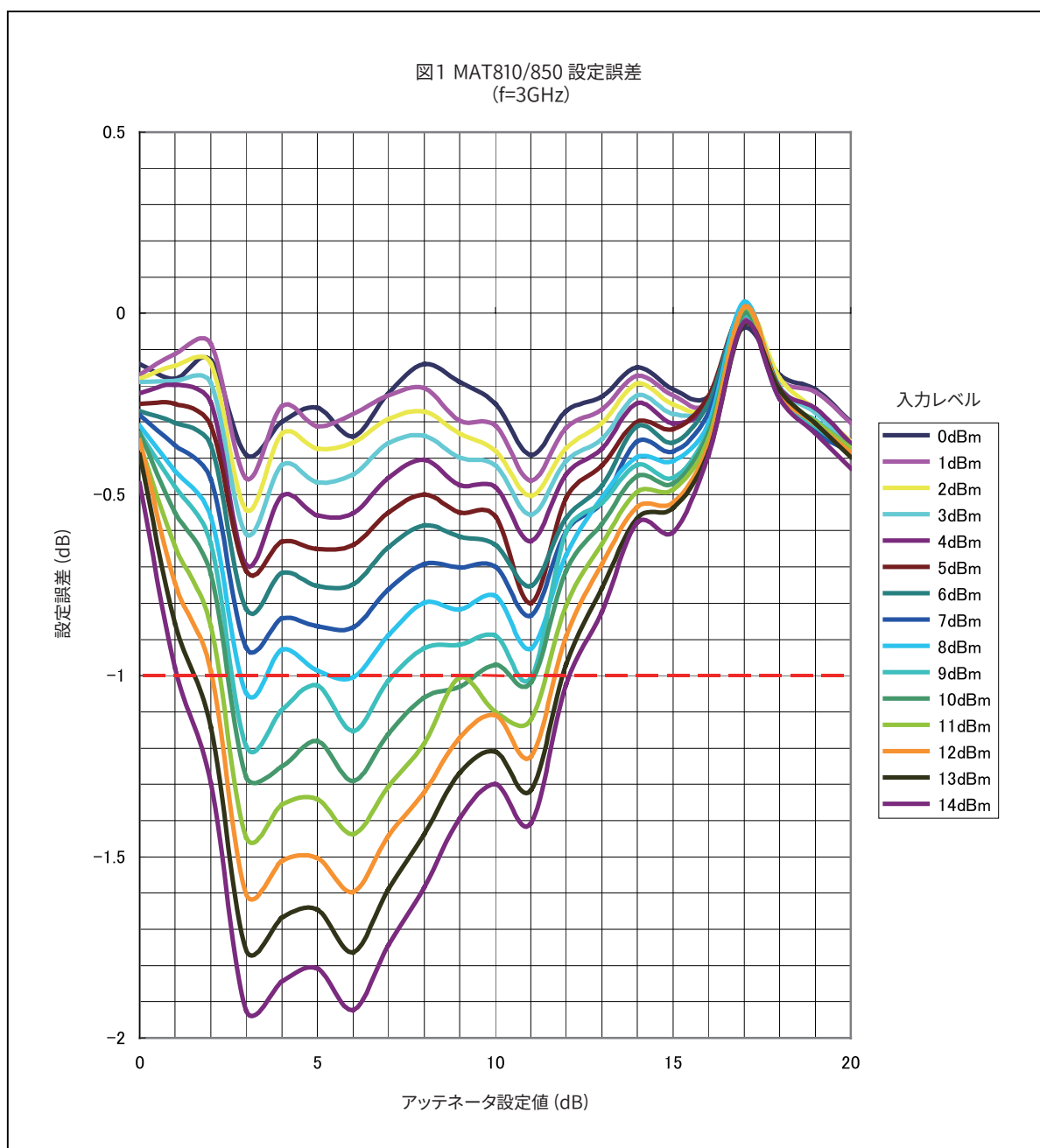


アッテネータに信号を加えた時、あるレベルから入出力特性が比例ではなくなるレベルが存在します。このレベルを圧縮点と呼び一般的にデバイスの性質によるものです。

MAT810/850 の仕様は2dB コンプレッションとなっておりますが、下図のように設定値が1～15dB のみ1dB を下回っております。下図を参考の上ご使用願います。



また、圧縮が顕著な領域においても歪みの目安となる3次高調波とのマージンが30dB以上確保されているため、安心してご利用いただくことができます。

